教育委員提案

市立図書館の電子化に伴う学校図書館との連携について

戸田市教育委員会事務局
生涯学習課



戸田市立図書館マスコットキャラクター
「みみずくのみみちゃん」

概要

1　電子図書館について

2　戸田市デジタルアーカイブについて

3　戸田市図書館を使った調べる学習コンクールについて

4　小学校向け出前講座について

5　小中学校向け団体貸出について

1　電子図書館

※戸田市立図書館ホームページはこちら→

https://library.toda.saitama.jp/

令和３年１月オープン
【対象者】図書館の貸出券をお持ちの在住・在学・在勤者
※利用者ID＝貸出券番号（7ケタ）
初期パスワード＝生年月日(西暦8桁)で利用可能
【貸出冊数・期間】３冊、１５日間
※返却期限を過ぎると自動返却

【蔵書冊数】　９，２１０冊（うち児童書１０８冊）
※R4年７月末現在　　青空文庫　６，５４０冊
購入分　　２，６７０冊



令和３年度貸出統計

貸出利用者：のべ808人　貸出冊数：1,807冊

＜貸出利用者に占める年代別の割合＞

順位	年代	割合（%）
1	50～59歳	20.7
2	30～39歳	19.6
3	40～49歳	18.6
4	60～69歳	12.2
5	23～29歳	7.0

※0～18歳（合計）9.8%

＜貸出冊数に占める分類別の割合＞

順位	分類	割合（%）
1	９類（文学）	22.9
2	５類（主に料理・住居などの家政学）	12.7
3	４類（医学・自然科学など）	10.2

2　戸田市デジタルアーカイブ

図書館ホームページの
バナー、または右下の
QRコードから入れます



戸田市は、昭和41年（1966）10月1日、埼玉県下24番目の市として誕生しました。埼玉県の南東部に位置し、江戸時代には中山道の「戸田の渡し」が置かれ、交通の要衝として栄えてきたまちです。また、昭和39年（1964）の東京オリンピックでボート競技の会場となった「戸田ボートコース」や年間100万人以上が訪れる「彩湖・道満グリーンパーク」などがあり、水と緑豊かなオアシスのようなまちです。

戸田市史ある記マップ

戸田市内にある埼玉県指定文化財や、戸田市指定文化財を散策する、市内観光5コースを紹介するマップです。地域ごとのオススメコースを巡ってみましょう。

美女木コース　笹目・早瀬コース　新曽コース　上戸田コース　下戸田コース

指定文化財一覧　参考年表　参考文献

パスファインダー

郷土について調べたい時に役立つ資料案内です。
図書館での調べもののヒントになります。

調べ方案内・戸田　こどものための「しらべかたガイド」

戸田市史ある記マップ

笹目・早瀬コースへ　新曽コースへ　上戸田コースへ　下戸田コースへ

文化財一覧　参考年表　参考文献

美女木コース

スタート　●美笹支所 西部福祉センター
ゴール　●天神社
距離　●約5.6km

パスファインダー
調べ方案内・戸田
美女木の地名について調べるには

彩湖・道満グリーンパークを含む自然あふれるコース。市内西部に広がる彩湖や、道満の渡し跡、荒川の治水に関する土木遺産である横堤、市内では美女木八幡社境内だけに自生する「うばゆり」など、様々な文化財を巡る。



1. 美笹支所 西部福祉センター
1.9km
2. 彩湖自然学習センター（みどりバル）
1.4km
3. 道満の渡し跡
1.2km
4. 美女木八幡社
0.2km
5. 徳祥寺
0.5km
6. 妙厳寺
0.3km
7. 美女木薬師堂
0.1km
8. 天神社

お鷹場

クリックまたは下へスクロール

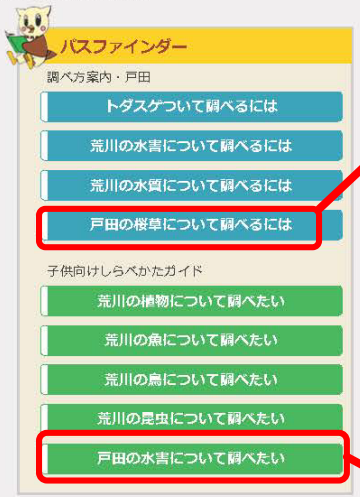
※戸田市デジタルアーカイブのホームページはこちらから→
https://adeac.jp/toda-city

1 美笹支所 西部福祉センター

地域のおとしよりの憩や健康増進、リクリエーション活動及び市民の学習活動やコミュニケーション活動等のために利用されている施設。敷地内には、荒川改修により移転した美笹村の堤外地（重瀬、道満、大野、協和）の移転記念碑（昭和29年（1954））がある。また、近くの美笹公園の一角にある宝永7年（1710）の庚申塔は、市内でも珍しい丸彫型の立像である。

2 彩湖自然学習センター（みどりパル）

自然体験学習のフィールドを有する、自然のふしぎを理解する学習意欲を支援する施設である。体験講座等を開催している。



文化財の写真やその説明が見られます。写真をクリックすると拡大されます。

3 道満の渡し跡



この渡しがあった付近は、古くから武蔵国足立郡と新座郡の境界であった。別名を「地蔵木の渡し」ともいい、中山道の蕨方面から宗岡・引又（志木市）などへの東西を結ぶ交通路になっていた。大正9年（1920）に始まった河川改修により廃止された。写真は道満の渡し付近にあったとされる水神宮。台座に「西　引又ミち二り」などと刻まれている。



4 美女木八幡社



創建を鎌倉時代と伝える古社で、鎌倉の鶴岡八幡宮を勧請したとされる。その後、戦乱により衰退、元亀元年（1570）伊賀宝信入道により再建されたといわれる。社宝の「銅鐘」は南北朝時代のものとされ、県指定文化財となっている。（＊「銅鐘」は、郷土博物館に常設展示中）

【うばゆり】



関東以西に分布するユリ科の多年草。8月上旬、筒状で緑白色の花を放射状に咲かせる。花期に葉が枯れ落ちるため、葉＝歯が抜け落ちた姥の姿に見たてて「うばゆり」と呼ばれる。市内では美女木八幡社境内だけに自生し、市指定天然記念物となっている。



調べ方案内

作成者：戸田市立図書館／作成日：2012 年 6 月 9 日
2018 年 12 月 22 日改訂

戸田の桜草について調べるには

HP https://library.toda.saitama.jp/



その昔、戸田の荒川沿いには「戸田ヶ原」という湿原が広がり、春になると一面に桜草が咲いたといいます。桜草は戸田市の花でもあります。今回は桜草の歴史、品種等を調べる方法を紹介します。

目　次

1 桜草について概要を調べる。 p.1	4 郷土資料から桜草について調べる。 p.8
2 桜草について書かれた本を探す。 p.3	5 その他の資料から調べる。 p.10
3 様々な方面から桜草について調べる。 p.5	6 桜草に関する資料の一覧を見る。 別紙

1 桜草について概要を調べる。

こどものための「しらべかたガイド」25号《戸田の水害》

～戸田の災害～

戸田の水害について調べたい

水害とは、洪水（雨や雪どけなどによって川の水があふれ出ること）などが起こって、人の生活や命がきけんなじょうたいになることです。戸田市には荒川をはじめいくつもの川が流れています。水害が起きると、どんなきけんがあるのか、どのようなことに気をつけたらいいのか、調べてみましょう。



しらべかたガイド（パスファインダー）とは？

あるテーマについて調べる時に役立つ資料や情報の探し方の手引き。
図書館では戸田市に関するテーマを中心に様々なパスファインダーを作成している。

- 過去に子どもたちから質問が多かったテーマで作成。
- どの本の何ページに載っているのかすぐわかる。
- 小学校中学年以上の子が分かるように作られている。
- 掲載されている資料が学校の図書室になくても市の図書館で見ることができる。
- 情報の探し方の参考になる。

パスファインダーのおすすめポイント



こどものための「しらべかたガイド」25号《戸田の水害》



※一部抜粋

戸田市は、これまでどんな水害にあっているの？

◎■『「我が町の災害アーカイブス」調査報告書』

p.44-45「戸田市における水害・土砂災害年表」
p.60-64「我が町の災害アーカイブス調査表」
No.1-4 戸田明治40年水害、No.1-5 戸田明治43年水害、No.1-6 笹目の水害避難船、No.1-7 早瀬の出水、No.1-8 戸田昭和41年水害
日本河川協会 彩の川研究会、2017年 【分類:369.3】

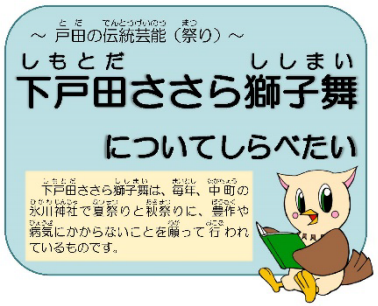
★『彩湖』 第20回特別展

p.18-21「明治時代の水害」
p.53「洪水・地水年表」
戸田市立郷土博物館、2004年 【分類:291.3】

★『戸田市いまむかし』

p.244-246「たびかさなる洪水」
戸田市、1989年 【分類:213.4】

こどものための「しらべかたガイド」1号《下戸田ささら獅子舞》



※一部抜粋

下戸田ささら獅子舞についてしらべてみよう！

★『わたしたちのとだ』 p. 54
中央社 2011年【ぶんるい:291. 34】

★『戸田の歴史と文化』 p. 45
戸田市秘書課・市史編さん室 1978年
【ぶんるい:213. 4】

★『戸田むかし史ある記』 p. 6
戸田市教育委員会 1983年【ぶんるい:213. 4】

■『戸田市立郷土博物館 特別展図録』◎
第8回特別展:戸田の民俗芸能 p. 8
戸田市立郷土博物館 1994年
【ぶんるい:T069. 9】

ジャパンサーチとの連携



戸田市デジタルアーカイブ

ADEACのシステムを利用して公開



TRC-ADEAC株式会社が制作・運営する、デジタルアーカイブの検索・閲覧を行うためのプラットフォームシステム

連携

JAPAN SEARCH

日本のデジタルアーカイブを探そう

笛　太刀　曼荼羅　寿司　扇子

ジャパンサーチは我が国の幅広い分野のデジタルアーカイブと連携し、多様なコンテンツをまとめて検索・閲覧・活用できるプラットフォームです。デジタルアーカイブジャパン推進委員会・実務者検討委員会の方針のもと、さまざまな機関の協力により、国立国会図書館がシステムを運営しています。現在、175のデータベースと連携し、25,949,739件のデータを収録しています。
（ジャパンサーチホームページより）

キーワード検索で全国各地のデジタル化資料を横断的に探し出し、閲覧
↓
検索結果から戸田市デジタルアーカイブの該当資料へ直接アクセス
↓
戸田市のPRにつながる

https://jpsearch.go.jp/　※ジャパンサーチへはこちらから→

3　図書館を使った調べる学習コンクール

戸田市　図書館を使った 調べる学習コンクール

【主催】戸田市教育委員会　【主管】戸田市立中央図書館　TRC・アイルグループ
【協力】フレンドシップ上戸田共同事業体　【後援】公益財団法人 図書館振興財団

テーマは自由！
みんなの“発見”をまとめた
作品を募集します！



戸田市立図書館では 7月に
「調べる学習講座」を開催します！
興味のある方は裏面をご覧ください！

【募集要項】
- ○ 対象：戸田市に在住している、または戸田市内の小学校に通学している小学生
- ○ 作品のまとめ方
  - ◆ 目次、参考にした本、利用した図書館名を載せてください
  - ◆ [サイズ] B4までのノート、ファイル型（八つ切りサイズも可）
    [ページ数] 1～50ページ（目次・参考文献を除く）
    模造紙作品の場合、B4版に折りたためるもの
- ○ 募集期間：令和4年9月1日（木）～9月30日（金）
- ○ 提出先：戸田市立図書館
  （中央図書館、上戸田分館、下戸田分室、美笹分室、下戸田南分室、戸田公園駅前配本所）

参加賞
作品を提出してくれた全員に、参加賞をプレゼント！
オリジナルトートバッグ＆クリアファイル

地域コンクール
戸田市のコンクールで入選した作品の一部を
全国コンクールに出品します！！
「第 26 回 図書館を使った調べる学習コンクール」
（主催：図書館振興財団
／後援：文部科学省・観光庁・環境省など）

※ 分からないこと、疑問に思ったことがあれば、最寄りの図書館までお問い合わせください。
※ 中学生以上の応募は直接全国コンクールへ送りますので、図書館にお持ちください。

きりとって作品にはってね

戸田市　図書館を使った 調べる学習コンクール　応募用紙

学校名＿＿＿＿＿＿＿＿　年　組　名前＿＿＿＿＿＿＿＿

作品名＿＿＿＿＿＿＿＿

図書館を使った 調べる学習講座



夏休みの「自由研究」や「図書館を使った調べる学習コンクール」への取り組みに役立ちます！　調べることにくわしい講師が、その「コツ」を伝授します！

【日　時】2022 年 7 月 17 日（日）
① 時間：10：00～12：00（小学 1～3 年生とその保護者）
② 時間：13：00～15：00（小学 4～6 年生とその保護者）

【場　所】中央図書館　2 階視聴覚室
【対　象】戸田市内在住・在学の小学生
（できるだけ保護者の方もご参加ください）
【参加人数】①・②とも各 15 組（事前申し込み）
【講　師】重野 悦子氏
【参加費】無料
【当日持ち物】筆記用具と飲み物



ワークシートを使って
調べる学習のやり方や
まとめ方を学ぼう！

【申　込】7月3日(日)9時から中央図書館へ電話にて受付（先着順）
【感染予防】マスク着用、消毒、検温にご協力ください。
体調の悪い方の参加はご遠慮ください。

※ ご提供いただいた個人情報は、上記の利用目的のみ使用し、第三者に提供することはございません。

指定管理者　TRC・アイルグループ　戸田市立中央図書館
TEL　048-442-2800
FAX　048-442-2801

4　小学校向け出前講座

図書館出前講座メニュー（小学校向け）



出前講座名	内容	対象	時間
図書館って どんなところ？	図書館の役割や学校図書館との違い、利用方法やマナー、司書の仕事について紹介します	１年生～	授業１コマ ＊動画準備中
百科事典の使い方	子ども向け百科事典『ポプラディア』を使用し、問題を解きながら調べ方の基本を学びます	３年生～	授業１コマ
NDCを 使いこなそう	NDC（日本十進分類法）の仕組みと、図書館で本を探す時の役立て方を解説します	３年生～	授業１コマ ＊動画準備中
ブックトーク	テーマに沿った、数冊の本を紹介します。子どもたちに本や読書への興味を持たせ、本を読むきっかけをつくります	３年生～	授業１コマ

対　　象：戸田市内の小学校（クラス単位で申込み）
場　　所：学校の教室、図書室等
※中央図書館の開館日であれば、
視聴覚室を使用することも可能
（要事前相談）

※小学校向けとは一部メニューが異なるが、
一般向け出前講座も実施しており、本好き
サポーターやPTAでも申込み可能。



新曽小学校（4年生）ブックトークの様子

国語の単元「事実にもとづいて書かれた本を読もう」に対応し、ノンフィクションや物語の本を紹介。
事前に先生と図書館スタッフで打ち合わせを行い、「読書の幅を広げ、学年に応じた本の選び方ができるようにしたい」など、講座の目的やご要望をお聞きしている。

＜出前講座の実績＞　令和4年度１学期

学校名	学年	クラス数	講座内容
新曽北小	3年	４クラス	ブックトーク
新曽小	3年	４クラス	ブックトーク
新曽小	4年	４クラス	ブックトーク
戸田第二小	4年	５クラス	NDCを使いこなそう

5　学校への団体貸出

- 目的：子どもの読書活動推進及び授業支援のため
- 内容：小中学校へ学級単位で図書館の本を貸出する。

１クラス５０冊まで３か月貸出。

依頼内容に合わせて図書館スタッフが本を選び、箱詰めして配送する。

（依頼例）　・授業で使用するため

・学校行事（修学旅行など）に向けて下調べのため

・読書指導のため

＜団体貸出の実績＞

年度	学級数	冊数	備考
令和３年度	85学級	3,543冊	
令和４年度	61学級	1,875冊	1学期末時点

※令和４年度は4年ぶりに学校向け説明会を実施。
併せて出前講座の利用案内を小学校全校に配布